

令和5年10月26日（木）

いくつもの夢を追いかけてみよう

みなさんには、一つではなく、複数の夢をもって欲しいと思います。科学者になる夢と、ミュージシャンになる夢は、両立可能なものです。いくつもの夢を追い、その中で実現できないものがあっても、それは挫折ではありません。

受験でも、「第1希望がダメなら第2希望」ではなく、複数の志望先を並列に置いて追いかけることをお勧めします。「これが一番」と順位を決めて、それが手に入らなければもうおしまいと考える人は、挫折だらけの人生になってしまいます。

スポーツ選手にしても、一生、スポーツ選手として生きるとは限りません。引退後にテレビのキャスターになる人もいれば、デザイナーになる人もいます。コーチとして同じ世界で立場を変えて活躍する人もいます。

はじめから複数の「好きなもの」をもっていれば、次の夢への移行もしやすくなり、生きる世界がどんどん広がるでしょう。実現することの可能性が高いものから低いものまで含めて、複数の夢を持ち、それを追いかけていきましょう。

そして、結果的に、そのうちのどれか一つで生きていくことができたとしたら、それはとても幸せなことです。そう思って進んでいけば、皆さんの人生は必ずや豊かなものになるに違いありません。

皆さんの未来には、無限の可能性が広がっているのです。